

近代数寄屋建築の名手、吉田五十八の技 吉屋信子記念館開館50周年記念講演

2024年11月3日（日・祝） 10:00～12:30（開場 9:30）
鎌倉女子大学 大船キャンパス 3-A教室（教室棟3階）
（鎌倉市大船6-1-3）

鎌倉市が誇る国の登録有形文化財、吉屋信子記念館が開館して半世紀が経ちました。設計を手掛けたのは近代数寄屋建築の第一人者として国内外の建築史上で名を知られた吉田五十八です。生誕130周年を迎えあらためて吉田五十八建築に注目が集まる中、吉屋信子邸は現存する数少ない事例と言えます。こうした文化財を後世に残す課題についてお二人の専門家がお話しします。大正末から女性に広く支持された吉屋信子は鎌倉の自然をこよなく愛しました。住まいから文学者、吉屋信子を考えるという新たな視点も得られるかもしれません。



【講演1】文化財の現状を把握し、保存そして活用について考える

鎌倉女子大学 教授 鈴木 利美

▷歴史と人々の思いの中で育まれてきた貴重な財産である文化財建造物を、次世代に継承するためにどうしたら良いのかを考えます。文化財の種類・件数・内容の現状と、保存に係る建築技術や材料の古今についてお話しします。そして、事例を見ながら活用についても探っていきましょう。

【講演2】建築と住まい手の幸せな関係 — 吉屋信子記念館の建築 —

東京家政学院大学 客員教授 松崎 照明

▷鎌倉市の吉屋信子旧邸（現記念館）は、五島美術館などを設計し、文化勲章も受賞した吉田五十八の設計です。吉屋の東京での住宅も設計した吉田は、個性的な私生活を営む吉屋の希望に応じて様々な工夫をこらしています。建築は住人の心をも変え、住まい手は建築を育てます。その内容を分かりやすく解説します。

【見学】吉屋信子記念館（自由参加）

▷吉屋信子記念館は、11月1日～3日・11月の土・日（10:00～15:45）に一般公開（無料）されます。本講座を受講された方は、11月5日にも見学可能です。11月5日は入場される際に、この講座の受講票をご提示ください。この機会に実際に記念館を訪れてみてはいかがでしょうか？

問合せ：鎌倉女子大学生涯学習センター
鎌倉市大船6-1-3 TEL0467-44-2287（平日 9時～16時）

【受講申込】

受講無料（事前申込制 定員100名）

申込方法 [ハガキ] 氏名・住所・連絡先電話番号明記の上、左記「鎌倉女子大学生涯学習センター」に送付
[Web] 申込みフォームに必要事項を入力
<https://www.kamakura-u.ac.jp/houjin/index.html>

募集期間 10月1日～15日
定員を超過した場合、募集を中止することがあります。

備考 鎌倉女子大学学園祭「みどり祭」内での開催です。

【受講のみなさまへのお願い】

- ・自動車・バイク・自転車等車両での来場はご遠慮ください。公共の交通機関をご利用ください。
- ・敷地内は「全域禁煙」です。
- ・受講に際して取得した個人情報はこの公開講座運営以外の目的には使用しません。

